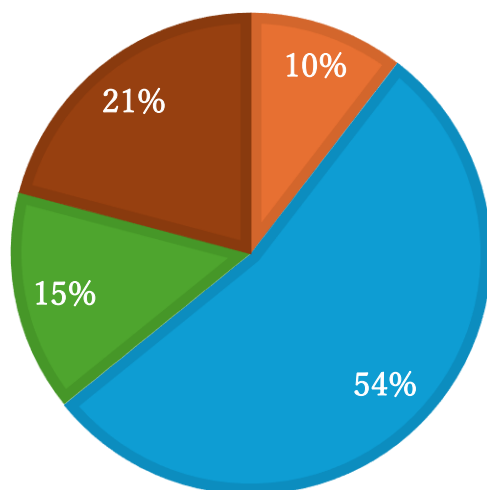


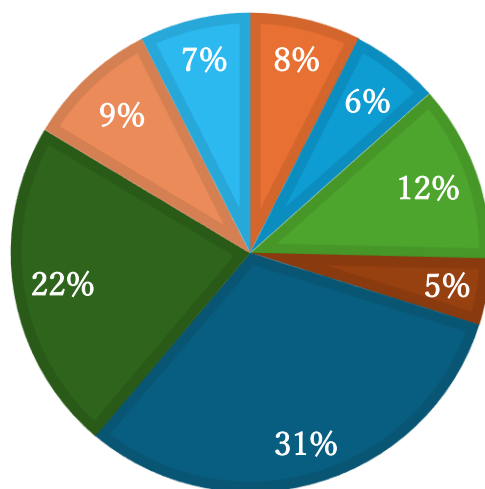
◇ブロックを選んでください。

■ 隠岐・安来・松江 ■ 出雲・雲南 ■ 大田・江津 ■ 浜田・益田



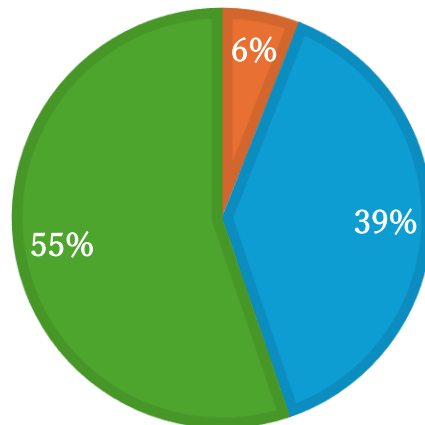
◇定員数を教えてください。

■ 20名未満 ■ 20名～30名 ■ 31名～50名 ■ 51名～60名
■ 61名～90名 ■ 91名～120名 ■ 121名～150名 ■ 151名以上



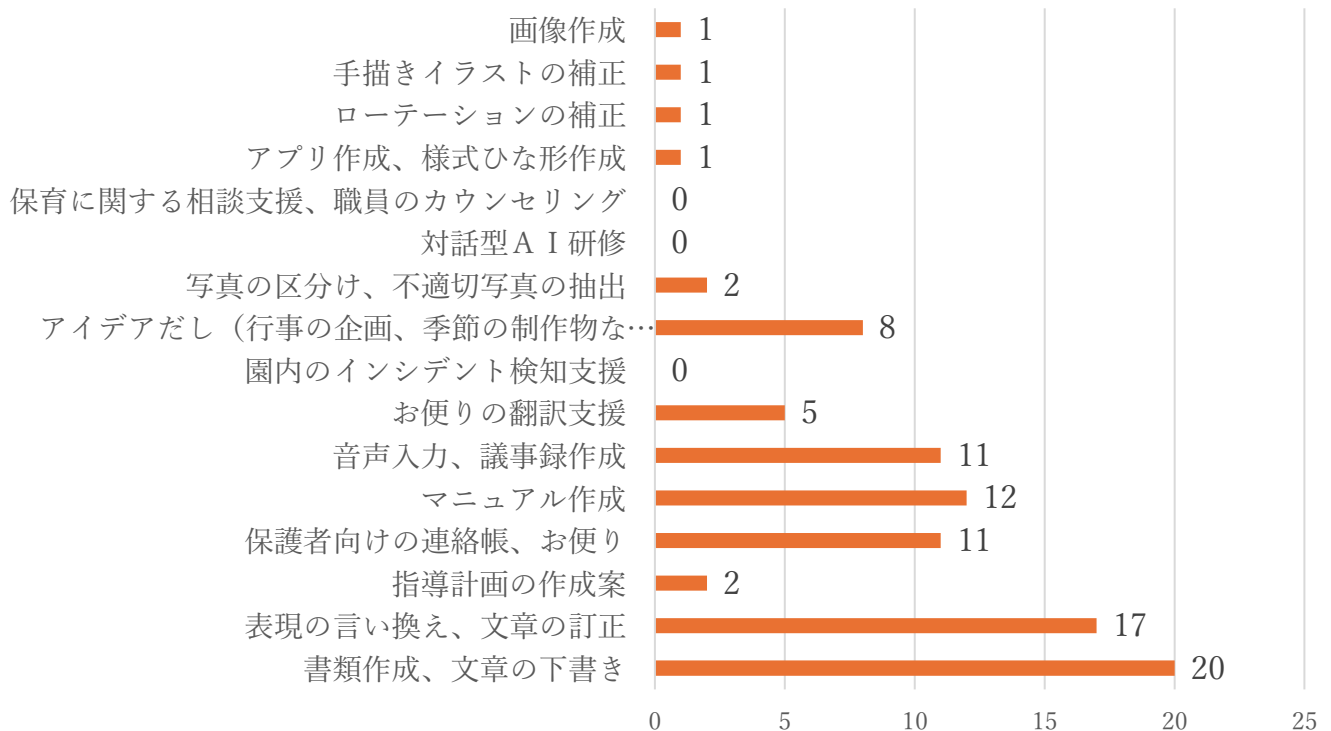
Q1 現在、業務で生成A Iを活用していますか？

- すでに園として導入、活用している
- 一部職員で活用している（ご自身を含む）
- 導入していない、もしくは検討中



すでに生成A Iを導入、活用している施設へお伺いします。

Q2 現在活用してる生成A Iのシステムは？（複数回答可）



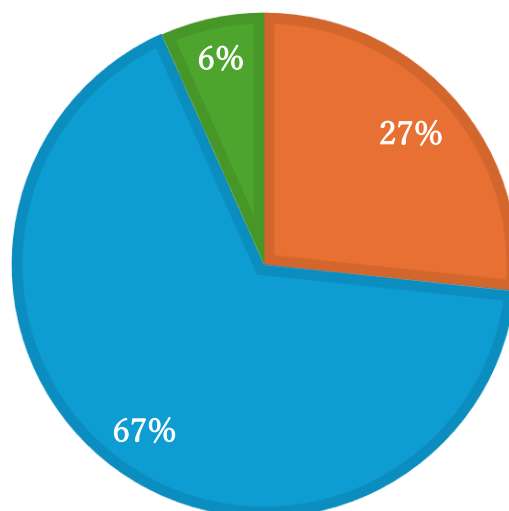
Q3 今後活用してみたい生成A I のシステムは？

(複数回答可)



Q4 現在、有料サービス（課金）を活用していますか？

■ 活用している ■ 活用していない ■ 今は活用していないが検討している



Q5 生成AIを活用してのご意見をお願いします。

(良い点)(苦労している点)(今後の改善点や課題)

- ・使ってみるととても便利なツールだと感じる。頼りたくなる。しかし、どこまでAIに頼れるか？若い職員はこれまでの経験や実績を踏まえて使えるようにはなるのはなかなか難しいのでは？と感じる。今後、どこまでAIが保育現場に入ってくるのか？期待もあり、不安もある。
- ・1から考えるよりも土台を生成AIで作成した方が時間削減になる。
- ・自分達に合っている内容なのかを精査することは必ず必要。
- ・子どもの表情は生成AIだと成長によって認識しづらい。
- ・仕事の効率化には役立つが、誤りがないかの確認は欠かせない。だからこそ、慎重にうまく活用していきたい。
- ・主体は使いこなす人である事を忘れない事。倫理や模範精神を普段から養っておかないと、AIが導いた答えが絶対的な正解として扱われる世界線になるので、見極める力が必要。反して、使いこなせれば利便性は非常に高いので使わない選択肢はない。
- ・上手に使えば事務作業がかなり軽減される。便利で誰もが使えるからこそリスク管理をしておくことが必要。個人利用ではなく、法人で利用する環境づくりを行っていく。変化のスピードが早いため、現在の状況理解や今後の予測が難しいが、情報をより早く収集、理解しておく必要がある。ルール改正もスピードが必要。人間が思考せずに作業してしまうため、チェック機能や危機意識が低くなりがち。
- ・業務効率はあがるが、生成AIの情報を100%信用せず、内容を確認しています。
- ・議事録の音声入力が、方言もあってかうまく変換してくれず、毎回二度手間のような形になってしまう
- ・まだ活用したばかりなので、AIが学習中なのかもしれません。また使い慣れていません。
- ・業務の負担軽減につながっている。安全面への配慮をしながら使用している。
- ・文書作成の参考になる
- ・良い点：業務負担の軽減、主観的な考えの偏りが軽減される 課題 個人情報保護。自分で考える機会が減る。情報の正確性が不明。情報源がいまいちなので信用に足るかどうかわからない。知らず知らずのうちに著作権を侵害していたり差別や偏見を助長していたらどうしようか不安になることがある。
- ・AIの効果は使う人の知識や経験、指示の出し方（プロンプト）によって大きく変わってしまいます。誰でも一定の効果を得られるようにするためには、施設に合ったデータやプロンプトを蓄積・共有していく仕組みづくりが必要だと感じています。また、保育現場では個人情報を扱うため、情報漏えいの心配がない安全な利用環境が必須だと思います。さらに、AIを正しく理解し、適切に活用するための「AIリテラシー」を職員全体で学んでいくことも重要な課題だと考えています。
- ・作業時間の短縮になっているようだが、使いこなせる一部職員の負担になっている
- ・指導計画など子どもの育ちに関する書類は生成AIではしてしまうのと保育士が考えなくなってしまうのではないと思う。
- ・お便り作成など、外部への宣伝広告は見やすかったり、たくさんのアイデアがあるので良い
- ・生成AIに頼るもの頼らないものをきちんと区別して使えば、かなり業務軽減になると思います。でも、生成AIは嘘もつく、ということも頭に据えて最終的な確認は私たちかな、と思います。そして、それに頼り切ってしまうなかで、全てのことを人力でやってきた者が頼るのと、新人が初めから頼ってやってしまうことへの心配があります。今、

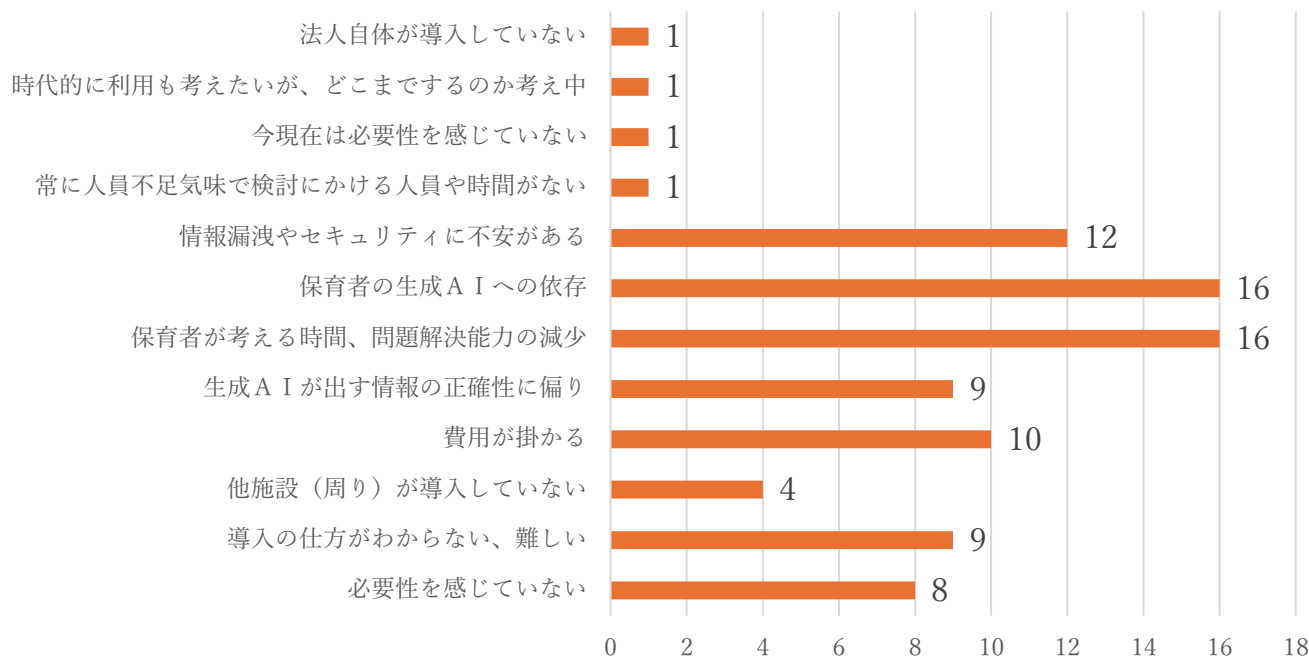
文章作成など苦手にする職員が増えているので。

- ・どこまで活用できるか？模索中
- ・文書の作成や推敲、資料の要約など非常に助かっています。
- ・議事録は、手早くできて時短につながっています。誤字などもあるので、見直してチェックは必要なので、もう少しそこも正確だとさらに便利になると思いました。
- ・プロンプトの設定や質問の仕方では精度の高い回答になっているのか分からないので悩む。
- ・とても便利であるが、自分で考えることを放棄しないようにしてほしい。
- ・絶対に正しい回答であるかのような文章で示されると、間違いないと勘違いしてしまいそう。
- ・セキュリティーの対策やルールをしっかりと整備しないといけないと思う。

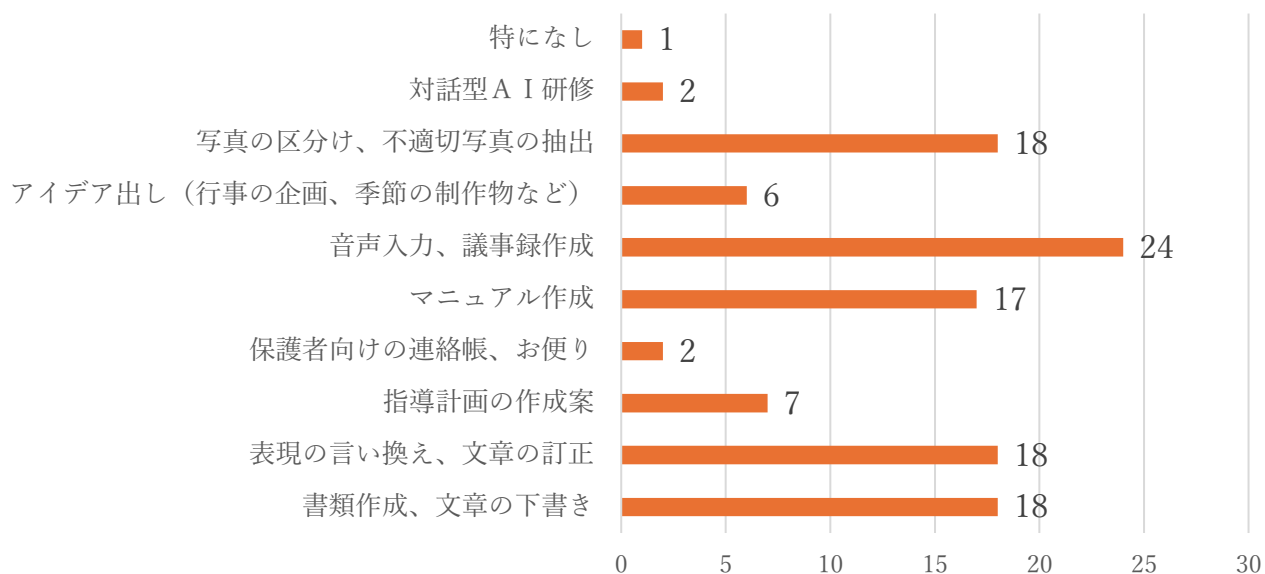
生成A Iを導入していない、検討中の施設へお伺いします。

Q6 生成A Iを導入していない理由をおしえてください？

(複数回答可)

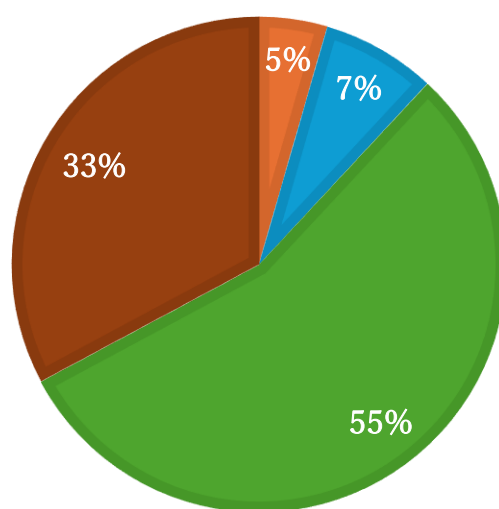


Q7 今後活用してみたい生成A Iは？（複数回答可）



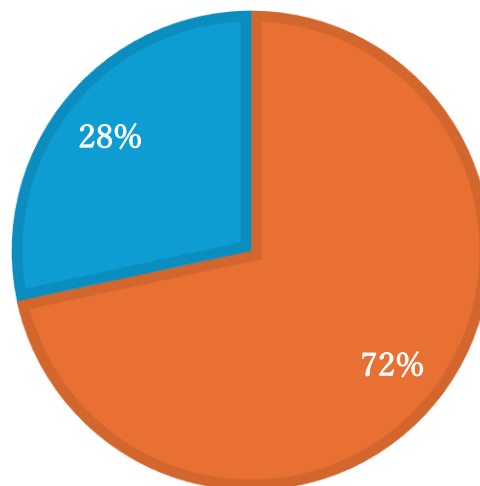
Q8 保育特化型A I（hinary）を導入していますか？

■すでに導入している ■導入を検討中 ■導入していない ■hinaryを知らない



Q 9 島根県私立保育連盟の主催で、保育特化型 A I
(h i n a r y) の説明会があれば参加しますか？

■ 参加したい ■ 参加しない



Q 1 0 生成 A I の活用に対して、行政（市、県、国）に、ご意見やご要望
などありましたらお聞かせください。

- ・特にありません
- ・どのように保育現場に導入されるかわからないですが、やはり補助金等があればよいかと思います。
- ・AI を使う上での留意点や一定の基準は情報発信として行うべき。利点ばかりの発信が多すぎる。欧州ではすでに日本と逆の情報発信がなされている。SNS や AI は使い方を誤ると害を及ぼすとして、年齢制限を設け始めた。iPhone の生みの親スティーブ・ジョブズすら家庭のテクノロジーの使用を制限して iPhone、タブレットは自由に使わせなかった。日本が促進したいのは分かるが制限がなさ過ぎる。無知すぎる。
- ・生成 A I 活用の補助金の創設
- ・保育現場向けの生成 AI 活用ガイドラインを整備してほしい。職員向けの研修を行政主導で実施してほしい
- ・業務の効率化、情報漏洩対策、人材育成、生成 A I を導入した場合の効果の可視化等分からないことが多いので、説明会があれば聞いてみたい
- ・導入にはお金がかかるので補助金などあれば嬉しいです。
経費面での支援をお願いしたい。
- ・生成 AI 利用に関するネットリテラシー、倫理についての研修を実施してほしい。運用のルールやマニュアルのひな形を示してほしい。
- ・ICT 加算の要件を緩和して欲しい
- ・生成 AI を活用した園には補助金制度があればいいと思う。
- ・これに対しての補助金があれば大変に助かります。

- ・生成 AI の負の一面、危険な面等の分析、研修
- ・きちんとした基準を作って欲しい
- ・保育現場でも AI の活用が進む一方で、どこまでの情報を AI に入力してよいのか、また、個人情報などをどの範囲まで取り扱ってよいのかについて、判断に迷う場面があります。つきましては、保育・教育現場が安心して AI を活用できるよう、個人情報の取り扱いを含めた安全な利用方法や、AI 活用に関するガイドラインを示していただきますようお願いいたします。
- ・導入にも費用がかかりますので助成があると嬉しいです
- ・ICT 推進加算の加算額を増やしてほしい。
- ・保育園での生成 AI の活用について見解をお聞きしたい。
- ・導入維持費用の補助をしてほしい

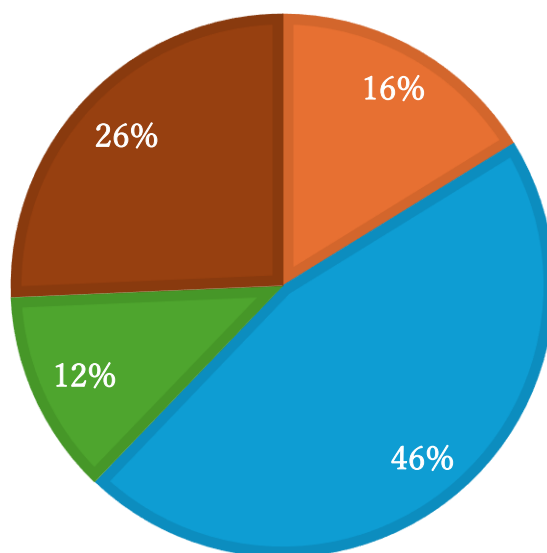
Q11 上記以外に感想やご意見などございましたら、ご自由に記載してください。

- ・人それぞれのリテラシーに任せるのではなく、行政が主導して欲しいと思う。正しい使い方ができないと穿った見方しかできなくなる。また、先日大手 AI 企業がテスト中の AI モデルが隔離環境から脱出してネットに到達、他社インフラへ侵入したニュースがあったが、使い方を間違えると便利な AI も不都合な物になる。私たち自身も学ばなければならない。
- ・AI に頼るところと、人間が考えるところ、行動するところを使い分けていける保育を行っていききたい。相談は AI にすれば簡単に回答してくれるが、それはあくまで一意見であり、人との相談はその問題そのものの解決だけでない側面があることを念頭に、例えばそれが非効率であっても、ハードルが高くても、人間同士のコミュニケーションとして大切にしていく必要があるのではないか。大人同士それができなければ、子どもとも向き合うことはできないし、大人をみて育つ子ども同士もコミュニケーションが育たないのではないかと思う。保育において、人間生活において本当に大切なことを見失うことのない社会であってほしい。
- ・特にありません
- ・AI を使いこなせるかはわからないが、時代についていきたい。
立場上、様々な方の作った文書を見ることがあるが、現在の保育の職員の文章を読み取る力書く力は、以前に比べると個人差がかなりあるように思う。まず、AI に読み込ませるだけの言葉の選択ができるかも不安。
- ・時代が変わり保育にも AI を活用する園が増えています。保育士の仕事の負担が少しでも減り、子どもと向き合う時間が増えるのは良いと思いますが頼りすぎるとまた自分の力にならないと考えます。
- ・取り入れるときは、初めてのことで、職員も戸惑いや使い方の研修も園内に必要だと思います。そんな時間が設けられるのか、職員によっては、そこまでしてやりたいと思えるのか？今までどおりを希望するのかは、これから学んで、なるべく負担が少なく取り入れていきたい。
- ・生成 AI の導入には、コスト面を含め運用について課題があると感じています。
- ・hinaryさんは画期的だと思います。(私保連総会でお話聞きました。) AI を活用する部分とそうではない部分を使い分けできるか。きっと、すでにチャッピーとやらを使ってお便り書いている職員がいるようですが、古い年代の者は戸惑います。

生成A I の活用状況調査（保育士） 74名回答

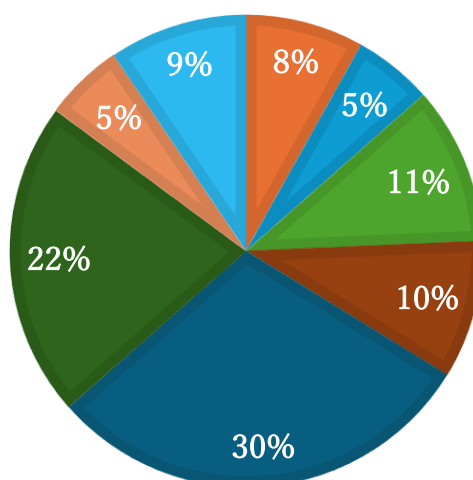
◇ブロックを選んでください。

■ 隠岐・安来・松江 ■ 出雲・雲南 ■ 大田・江津 ■ 浜田・益田



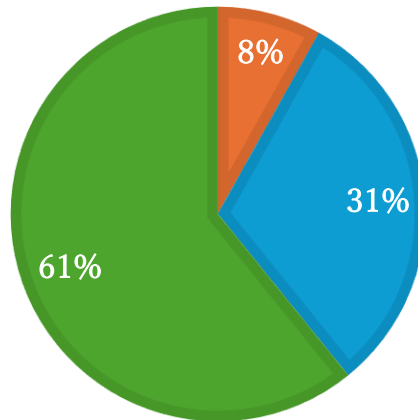
◇定員数を教えてください。

■ 20名未満 ■ 20名～30名 ■ 31名～50名 ■ 51名～60名
■ 61名～90名 ■ 91名～120名 ■ 121名～150名 ■ 151名以上



Q1 現在、業務で生成A Iを活用していますか？

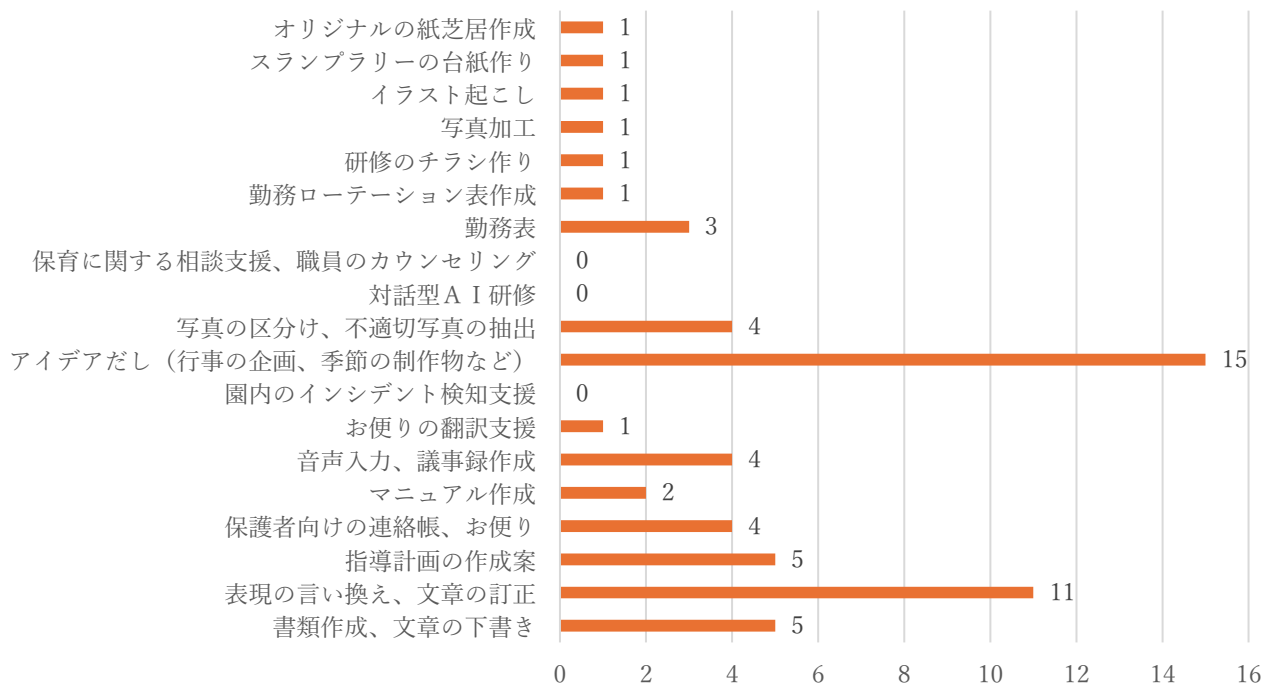
- すでに園として導入、活用している
- 一部職員で活用している（ご自身を含む）
- 導入していない、もしくは検討中



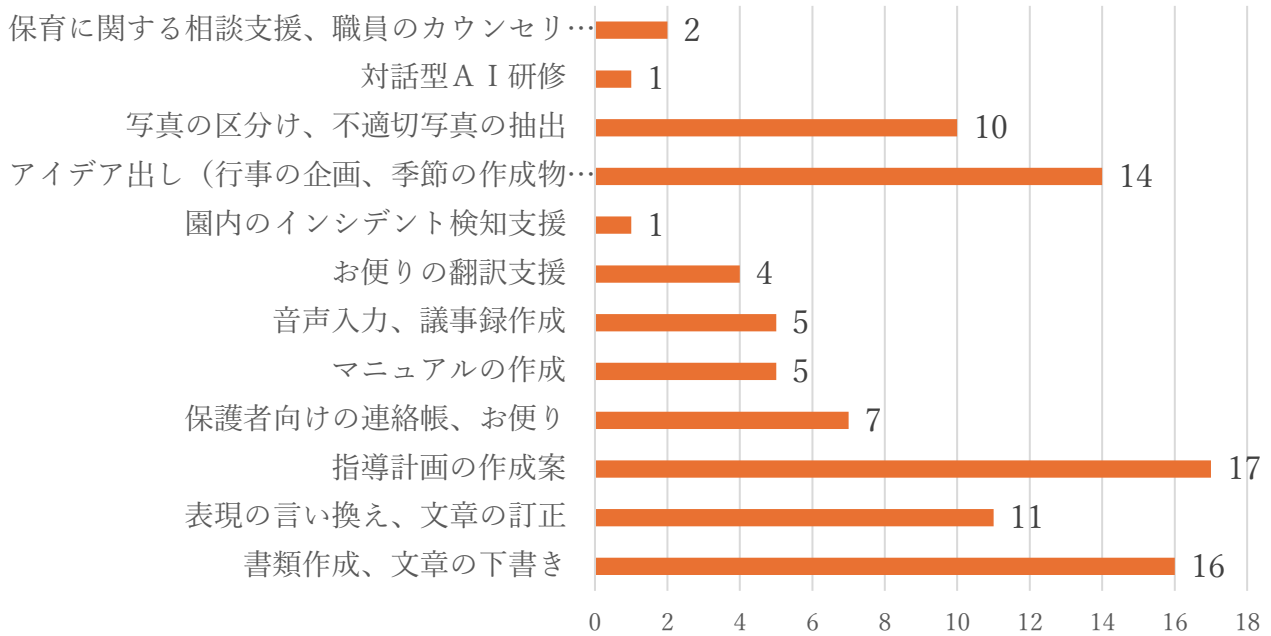
すでに生成A Iを導入、活用している施設へお伺いします。

Q2 現在活用している生成A Iのシステムは？

（複数回答可）

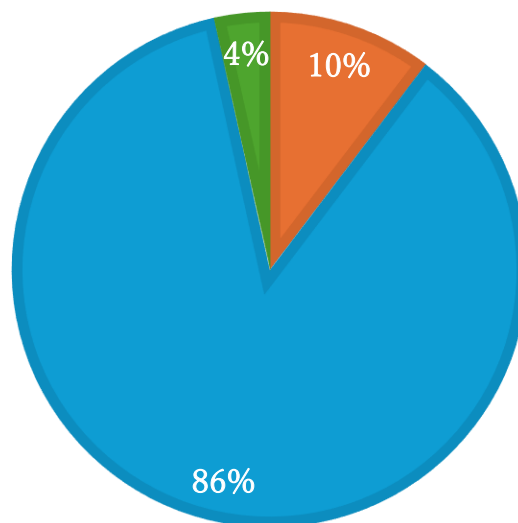


Q3 今後活用してみたい生成A I のシステムは？ (複数回答可)



Q4 現在、有料のサービス（課金）を活用していますか？

■活用している ■活用していない ■今は活用していないが検討している



Q5 生成AIを活用してのご意見をお願いします。

(良い点) (苦勞している点) (今後の改善点や課題)

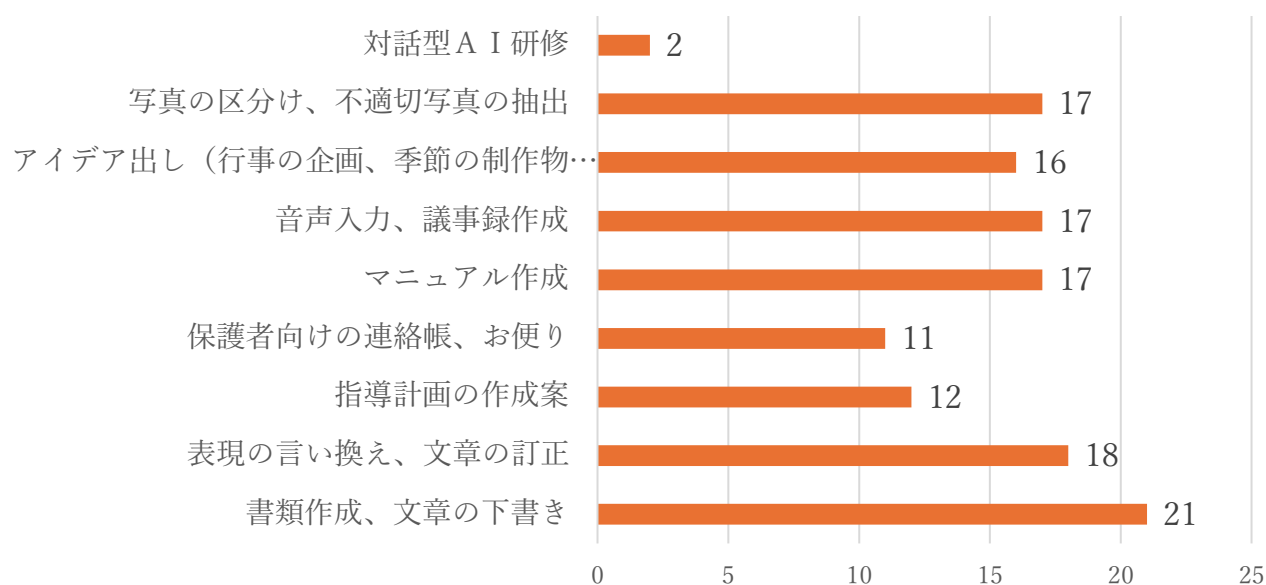
- ・特になし
- ・情報の取り扱いには注意している。若い世代は特に気軽に使用するため、しっかりマナーやルールを決めていく必要がある
- ・作業の時短と効率化
- ・あまり便利差は感じていない
- ・打つのが苦手な人にとっては難しいがノートを書くときなどまとめて書けるから助かっている
- ・園が導入していないのでやりにくい
- ・能率が良い。
- ・同じ作業を何度も繰り返すと使えなくなることがある。
- ・アイデアをもらえる
- ・言葉の表現で、悩んだ時に参考にできるのは助かっている。
- ・何もかも頼ってしまうと、自分で考えなくなる可能性があると思うと、頼りすぎないようには、思う。
- ・使用することで仕事の効率化につながる。
- ・もし、AIに頼っていては保育士の質の向上が望めない…といった考えを指導的立場の職員が持つようなことがあるのであれば、そういった考え方はなくしていかなければならない。
- ・AI機能への知識が薄いので、どんなことに活かすといいか今後検討していきたい
- ・おたよりや連絡帳などの文章作成の手助けとして活用することで、保護者の方に分かりやすく、的確な内容を伝えることができ、業務の効率化につながると感じています。一方で、個人情報の取り扱いには十分注意が必要であり、入力内容によっては情報漏えいのリスクもあるため、安全な活用が前提だと考えます。また、文章作成を生成AIに頼り過ぎると、保育士自身が「何を伝えたいのか」を考え、自分の言葉で表現する力が身に付きにくくなるのではないかと感じます。
- ・生成AIはあくまでも文章作成の補助として活用し、内容が子どもの姿や保育のねらいに合っているかを保育士自身が確認し、自分の考えや思いを反映させることが大切だと考えます。
- ・良い点：書類の誤字脱字が減った。活動や行事のお楽しみなど新しいアイディアを見つけることができる。
- ・苦勞している点：AI自体が保育の専門知識を持っているわけではないため、必ずしもその情報、変換されたことが合っている訳ではない。
- ・どの様に指示すれば良いかわからない
- ・不得意分野なので、敬遠してしまう

生成A Iを導入していない、検討中の施設へお伺いします。

Q6 生成A Iを導入していない理由をおしえてください？
(複数回答可)

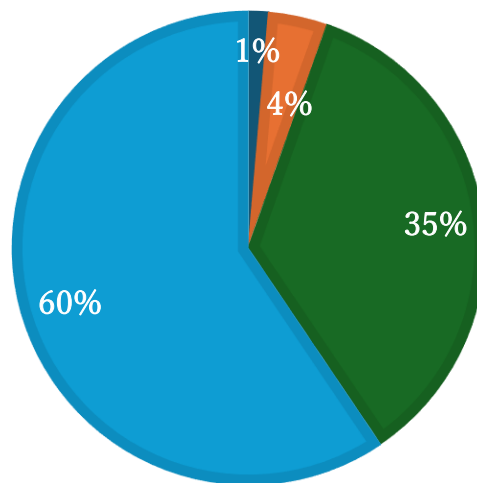


Q7 今後活用してみたい生成A Iは？（複数回答可）



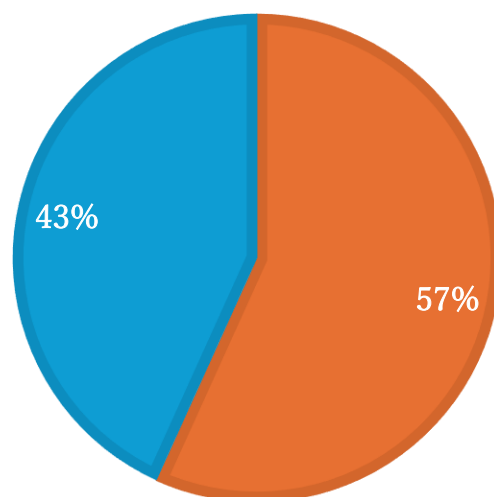
Q8 保育特化型（h i n a r y）を導入していますか？

■すでに導入している ■導入を検討中 ■導入していない ■h i n a r y を知らない



Q9 島根県私立保育連盟の主催で、保育特化型A I（h i n a r y）の説明会があれば参加しますか？

■参加したい ■参加しない



Q10 生成AIの活用に対して、行政（市、県、国）に、ご意見やご要望などありましたらお聞かせください。

- ・特になし
- ・AIに頼りすぎて保育者の文書力や考える力が育たないのではないかと不安になる事がある
- ・行政はどこまで生成AIを導入しているのか。
- ・AIの利便性だけではなく危険性や、弱点などもきちんと伝えられているか。
- ・保育園が生成AIを導入することへの国や県、市の見解を聞きたい。
- ・生成AIを導入している園の声を聞きたい。
- ・全くAIを保育に取り入れていないので取り入れるのであれば、どういう使い方が良いのか、分かりやすい研修などを取り入れてほしい。
- ・場合によって活用したいので、メリット、デメリットを知っておきたい。
- ・活用の仕方が具体的に知りたい。
- ・有料の導入などがあれば、どの保育園にも行政として負担していただき業務の軽減につなげていきたい
- ・業務省力化に繋がる使い方の情報発信をもっとして欲しい

Q11 上記以外に感想やご意見などございましたら、ご自由に記載してください。

- ・特になし
- ・使えると便利だが、マナーやルールをはっきりさせておくべきだと思う
- ・生成AIを活用することによって、保育士が本来持っている力が発揮されなかったり、保育の質の低下に繋がらないかと心配な点があります。生成AIを保育現場で活用することで、保育士の作業時間が軽減されたり、仕事の負担が減るなどの内容ではなく、導入したことで保育がより良くなったなどの経験談があれば知りたいです。
- ・AIに頼りすぎるのも自分の意見や考えなどなくなってしまうような気がしてしまうけれど、悩んだりアドバイスをしてもらうことはありがたいと感じます。上手く使うといいと思うのですが、上手な使い方などを教えてもらえるといいなと思います。
- ・生成AIの研修なども少しずつ受けてはいるが、まだ導入までには至っていないのでメリットデメリットを考慮しながら取り入れていけるといいと思う